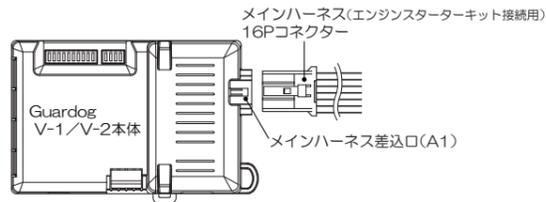


取り付け作業(つづき)

Guardog V-1/V-2本体との接続

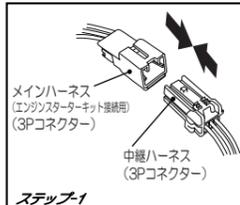
注意 エンジンスターキットを接続する場合、Guardog V-1/V-2付属のメインハーネスは使用しません。本品付属のメインハーネス(エンジンスターキット接続用)を使用し、接続します。エンジンスターキットとの接続以外の各配線については、Guardog V-1/V-2取付・取扱説明書に従って、接続して下さい。

- ステップ 1** Guardog V-1/V-2本体とメインハーネス(エンジンスターキット接続用)を接続します。
Guardog V-1/V-2本体のメインハーネス差込口(A1)へメインハーネスの16Pコネクタを差し込みます。



中継ハーネスとメインハーネスの接続

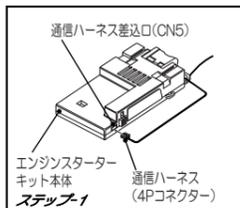
- ステップ 1** 中継ハーネスの3Pコネクタとメインハーネス(エンジンスターキット接続用)の3Pコネクタを接続します。



エンジンスターキット本体の取り付け

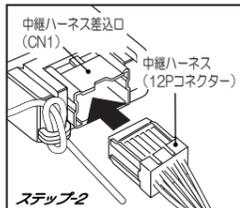
- ステップ 1** エンジンスターキット本体の通信ハーネス差込口(CN5)へメインハーネス(エンジンスターキット接続用)の通信ハーネス(4Pコネクタ)を接続します。

注意 通信ハーネスは、振動などで外れないようにハーネスガイド穴に通してから、通信ハーネス差込口へ確実に差し込んで下さい。(ステップ2のイラストを参照。)



- ステップ 2** エンジンスターキット本体の中継ハーネス差込口(CN1)へ中継ハーネス(12Pコネクタ)を接続します。

注意 エンジンスターキット本体と中継ハーネスの接続は、必ず一番最後にして下さい。この取り付け手順を間違えると、約20秒後にエンジンスターキット本体から警告音「ピピッ ピピッ…」が鳴ります。警告音は、中継ハーネスを外せば鳴り止みます。



- ステップ 3** エンジンスターキット本体を固定します。

警告	・エンジンスターキット本体は、運転の妨げになる場所やエアバッグの動作を妨げる場所には取り付けしないで下さい。事故の原因となります。
注意	・エンジンスターキット本体は防水構造ではありません。水がかからない場所に取り付けて下さい。 ・火災・故障の原因となります。 ・エンジンスターキット本体は、エアコンの吹き出し口付近へは取り付けしないで下さい。高温になったり結露し、故障の原因となります。

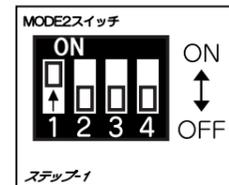
エンジンスターキット本体をインストルメントパネルのアンダーカバー内側などに取り付けて下さい。エンジンスターキット本体が走行中などに動かないよう、付属の結束バンドまたは市販の両面テープを使用して、しっかりと固定して下さい。

取り付け作業(つづき)

オートマチック車の登録

マニュアル車への取り付け防止のため、オートマチック車判別機能を搭載しています。(取り付け時に上記認識作業を行いますので、マニュアル車には取り付け出来ません。)

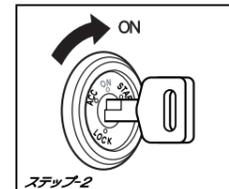
注意 登録作業は、ステップ1から終了までを3分以内に行ってください。なおステップ1からステップ3までの作業は30秒以内に完了して下さい。時間内に作業が完了しなかった場合は、エンジンスターキット本体のブザー音が途中で鳴り止み、作業が中断されます。このときは、Guardog V-1/V-2本体の「EGSパワースイッチ」を一旦OFFにしてから、もう一度ステップ1からやり直して下さい。



- ステップ 1** Guardog V-1/V-2本体MODE2スイッチメニューの1「EGSパワースイッチ」をONにします。

このときエンジンスターキット本体から「ブーッ ブーッ…」と音が鳴ります。

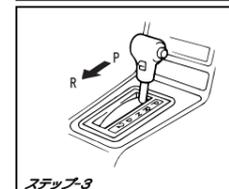
メモ ブザー音が鳴らない場合は、アースが確実に接続されているか、または車種別専用ハーネスの品番が間違っていないか、再度確認して下さい。



- ステップ 2** エンジンキーを差し込み、ONの位置にします。

このときエンジンスターキット本体からの音が「プッ プッ…」の2連音へと変化します。

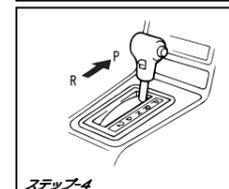
メモ このとき誤ってエンジンを始動させないで下さい。もし始動させた場合は、Guardog V-1/V-2本体の「EGSパワースイッチ」を一旦OFFにしてから、もう一度ステップ1からやり直して下さい。



- ステップ 3** シフトレバーをPレンジからRレンジへと動かします。

メモ シフトレバーの操作は、ブレーキを踏んでゆっくり行い、音が変わることを確認して下さい。音が変わらない場合は一度作業を中断し、専用ハーネス付属の「専用ハーネス接続時の注意事項」を確認して下さい。(追加配線を行う必要があります。)なお追加配線後は、Guardog V-1/V-2本体の「EGSパワースイッチ」を一旦OFFにしてから、もう一度ステップ1からやり直して下さい。

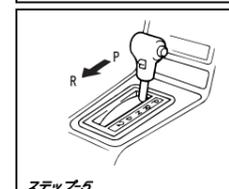
エンジンスターキット本体からの音が「プッ プッ…」の3連音へと変化します。



- ステップ 4** シフトレバーをRレンジからPレンジへと戻します。

このときエンジンスターキット本体から「プッ プッ…」と音が鳴り、その後「プッ プッ…」の2連音へと変化します。

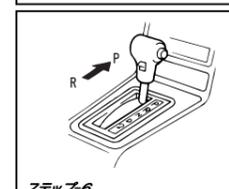
メモ シフトレバーの操作は、ブレーキを踏んでゆっくり行い、音が変わることを確認して下さい。



- ステップ 5** 再度シフトレバーをPレンジからRレンジへと動かします。

エンジンスターキット本体からの音が「プッ プッ…」の3連音へと変化します。

メモ シフトレバーの操作は、ブレーキを踏んでゆっくり行い、音が変わることを確認して下さい。



- ステップ 6** シフトレバーをRレンジからPレンジへと戻します。

このときエンジンスターキット本体から「プッ プッ…」と音が鳴り、その後「ブーッ ブーッ…」の間欠音へと変化します。

メモ シフトレバーの操作は、ブレーキを踏んでゆっくり行い、音が変わることを確認して下さい。



- ステップ 7** エンジンキーで、エンジンを始動します。

エンジンスターキット本体から「ブブブブ…」と音が鳴り、オートマチック車の登録が終了したことをお知らせします。



- ステップ 8** キーをOFFにします。

以上でオートマチック車の登録は、終了です。

メモ 車のバッテリーを外したり、車種別専用ハーネス(アース線)を外すと、オートマチック車の登録情報が消去されます。この場合には、再度オートマチック車の登録を行ってください。